エネコムビジョン 2035

Our Enecom Vision 2035

from Enecom

未来のはじまりを、エネコムから。

エネコム

3 Core Visions

エネコムが目指す姿

「あなたの理想」を実現する人財が集う

「あなた」の視点で、挑戦と探求を続ける

「あなた」にとっての新たな価値、
より高い価値の創造に取り組み続ける。

社員が価値創造の主役となる

社員一人ひとりが高い専門性を活かし、
価値を創造する。

すべての社員が活躍する場を創出する

多様な人財が能力を最大限に発揮できる場を
創出する。

サステナビリティへ取り組む

GX 社会に向け DX に取り組む

GX 社会に適応しながら、DX に取り組み、ビジネス・
産業構造・ライフスタイルの変革を推進する。

サステナブル企業として価値創造する

社会の課題に応えるため、研究開発・新規事業に
取り組み、新たな価値を生み出し続ける。

ウェルビーイングを実現する

社員一人ひとりが、「幸せだ」と感じる環境を
創出する。

地域と共に成長し地域を支える

地域の社会基盤を情報通信で支える

情報通信事業を通じて、地域の発展に寄与する。

地域の次世代人財の育成を支える

地域の協創パートナーとして、次世代人財の育成に
携わり、地域と共に成長する。

「地域の大切」を支える

地域の企業として、文化・スポーツなど
「地域の大切」を応援する。

Our Actions

「エネコムが目指す姿」の実現に向けたアクション

エネコム社員が価値創造の主役となり、
今までの価値に「+ 探求」、
さらに新たなる領域に「+ 挑戦」、
それが「+Action」である。

社員の +Action によって、
地域の価値創造をリードし、
皆さまから愛され、必要とされ、
選ばれる存在であり続ける。

KPIs in the Vision

当社は、目指す姿の実現状況を 2 つの視点から定量的に確認する。

1. 個々の取り組みの視点　　3つの目指す姿の達成状況を表す指標
2. 総合的な視点　　成長性、収益性、資産効率性を表す3つの財務的指標

1. 個々の取り組みの視点

［区分］	［指標］	［指標の説明］	［2035年度］	［中間 / 2030年度］
「あなたの理想」を実現する人財が集う	**顧客満足度** **（当社への期待）**	当社が、事業を通じて価値を届けられており、今後も期待できる企業として認識されているかを確認する。	80% 以上	80% 程度
サステナビリティへ取り組む	**カーボンニュートラル** **（Scope1・2）**	GX に取り組む企業として、自社における燃料の燃焼（Scope1）、電気使用（Scope2）の脱炭素の取り組み結果を把握する。	脱炭素 100%	脱炭素 50%
	従業員エンゲージメント	社員が自社を強く信頼し、やりがいを持ち、高いモチベーションを持つ状態であるかを確認する。	75Point 以上	72Point 程度
地域と共に成長し地域を支える	**企業としての地域への認知率**	地域と共に成長し、地域を支える企業であるため、多くの方から知って頂けている状態にあることを確認する。	80%	70% 程度

KPIs in the Vision

2. 総合的な視点

［指標］	［考え方］	［2035年度］	［中間 / 2030年度］
売上高	• 成長性の視点から、売上高を指標とする。 • 既存事業の売上維持に取り組みながら、新規事業による売上拡大へ挑戦する。	700億円 以上	600億円 程度
営業利益	• 収益性の視点から、本業の成果である営業利益を指標とする。 • 新規事業へ挑戦しながら、最終的には現状水準の利益率を目指す。	70億円 以上	50億円 程度
ROA （総資産利益率）	• 資産効率性の視点から、ROA を指標とする。 • 新たな投資を積極的に行いながら、現状と同程度の水準を維持する。	7% 以上	6% 程度